

名古屋大須ロータリークラブ

WEEKLY REPORT No.1213

<本年度会長方針>

リノベーション renovation

承認 1985年2月12日 例会日 木曜日 12:30 例会場 名古屋東急ホテル
会長 木村 光徳 事務局 名古屋市中区栄4丁目6番5号 丸越ビル6F
幹事 渡辺 観永 電話 (052)251-0181 FAX (052)251-0337 〒460-0008
URL <http://www.nagoya-osu.org> E-mail office@nagoya-osu.org

ロータリーを
実践し



みんなに
豊かな人生を

第1424回例会

ロータリーを
実践するための準備月間

平成25年7月11日(木)

於名古屋東急ホテル

会員 62名

出席計算数

59名中51名出席

出席率 86・44%

前々回出席率 90・16%

例年プログラム

★委嘱状伝達式

・受入青少年交換生カワムセライ

★ロータリー世界平和フォーラム

「緑の遺産」植樹 報告

★R-1国際大会報告・バナー披露

★卓話 委員長所見

・クラブ奉仕委員長

・職業奉仕委員長

・新世代奉仕委員長

・R財団米山奨学委員長

ロータリーソング

「奉仕の理想」

指揮者 前田 隆久

ピアノ伴奏 富板 玲子

ピクチャー

名古屋城北RC 太田 光博さん

ニコボックス

各委員会のみなさま、ありがとうございます。本日はイーエローカー

トをもちらわないうづがんはのます。

新年度がスタートしました。ロー

タリーライフを楽しみましょう。誕生月です。小笠原和俊

新年度がスタートしました。ロー

タリーライフを楽しみましょう。

岡部 快圓

委員長所見です、よろしくお願

します。春日井和良

クラブ奉仕委員長岡村さん、職業

奉仕委員長春日井さん、新世代奉

仕委員長林順治さん、R財団米山

奨学委員長吉田憲一さん、委員長

所見楽しみます。高木 政義

梅雨が明けました。いよいよ暑い

夏ですね！

岡村 隆徳・鬼頭 茂成

また一つお年を頂きました。

近藤 明美

観永さん、ありがとうございます

た。愛用します。前田 隆久

4日、一ノ関(岩手県)へ行きました。

暑かったです。近藤宏一郎

委員長所見楽しみます。来週かん

ぱります。丹下 富博

妻の誕生月です。佐々木 功

会長挨拶 会長 木村 光徳



今年のR-1国際大会はオーストラリアのシドニーで開催されますのでオーストラリア

について感じている

事を少々述べさせて

頂きます。

まずは何と言っ

てもコックニー英

語でしょう。

ロンドンの下町

なまの英語で

ミューシカルマイフェアレディー

で主人公のイライザが使っている

ものです。一番の特徴はAをアイ

と発音するのでグッドデイをグッ

ダイ、マンデーをマンダイという

様に発音します。今申し上げた、

予備知識の有る単語は、すぐに理

解出来ますが、ネームをナイムと

かグレイをグライとか発音される

と、そこからヒヤリングが出来な

くなってしまう。当初は、囚

人の流刑の地であった事や下層階

級の移住者が、ほとんどだった事

が原因の様です。

次に不思議に感じるのが原住民

であるアボリジニです。

ニュージーランド・フィジー・

トンガ・ハワイ・グアム等々周辺

の国や島の原住民は多少の違いは

有っても、全て筋骨が発達した、

ボルネオ・ジャワがルーツの人々

です。オーストラリアだけ、明ら

かに体格も人相も違う人達なのは何故なのでしょう？ルーツは、アジア・アフリカの2説が有る様ですが、私はアフリカだと思っ

ています。

最後にオーストラリアは日本以

上に安いですし、シドニーはシド

ニー湾を中心にした、まさにフ

リーシティーです。時差も余りな

く家族旅行には特にお勧めです。

クラブ奉仕委員長所見 岡村 隆徳



今年度クラブ奉仕委員長の岡村

です。

五大奉仕の第一部門である「ク

ラブ奉仕」について、ロータリー

クラブ定款では、「クラブの機能を

充実させるために、クラブ内で会

員がとるべき行動に関わるもので

ある。」と記述されています。

ある文書では、これを企業組織

に例えてみますと、職業奉仕・社

会奉仕・国際奉仕は、営業を担当

する部門であり、クラブ奉仕はそ

の営業部門を支える管理部門に相

当するとの記述がありました。

企業では営業部門と管理部門がお互いに支え合いながら、企業としての最大の成果が得られるように、運営を図って行きますが、ロータリークラブにおいては管理というよりもコントロールでもマネジメントでもなくサービスです。

CLPの導入で「クラブ奉仕」部門は「クラブ管理・運営」部門とも称されるようになり、当部門の機能がより明確になりました。実際の日常業務はゲスト・ピジター受付、ニコボックス、サイン例会受付、プログラムになりますが、最も大きな目的は楽しい有意義なクラブの運営の推進ですので、親睦活動委員会、会場運営委員会、各委員会と共に今年度を盛り上げたいと思います。

今年度のプログラムは会長方針でクラブ内卓話を主体に進めてまいります。先日もお願ひした委員会での推薦をお願いします。テーマは自由ですので新たに会員同士の理解を深める機会になればと思います。

一年間よろしくお願い致します。

職業奉仕委員長所見

春日井和良

今年度、職業奉仕委員長を仰せつかりました春日井です。入会させて頂いていよいよ5年が経ちま



としましては、まず、10月の職業奉仕月間における会員卓話をして頂くことです。

テーマとしては倫理的行動の指針として、「四つのテスト」がありますが、皆さんの仕事・会社の方針、日頃の活動などをこの「四つのテスト」にそれぞれ照らし合わせて頂くなり、再検証して頂いて、高い倫理基準の維持、推進等をこのように実践されているか、体験、ご苦労話などお聞かせ頂けたらと考えております。

一昨年の前田委員長の時に「職業人としての私の想い」をまとめられました。その第2弾として皆様に「四つのテスト」や「ロータリアンの職業宣言」にあります職業倫理の実践的枠組みを、どのように活かしておられるかということをお聞かせ頂けたらと思います。また同じように冊子にまとめ、皆様にお配りできたらと考えております。その際にはアンケートにご協力をお願い致します。

次に、11月28日に毎年恒例のYMCAチャリティーランへの参加を致します。このチャリティーランには、委員の藤田さんの会社も若い大勢の社員の方々が毎年、数チームで参加されています。また、会員の小澤幸男さんも毎年ハモンドオルガンでボランティアとして参加されています。名古屋大須R

としましては、まず、10月の職業奉仕月間における会員卓話をして頂くことです。

として最後に、これも恒例、皆様お楽しみの大須観音での節分例会も、職業奉仕委員会の担当になっております。岡部さんにご協力をお願い致しまして、楽しい職場例会にしたいと思っております。皆様ご家族、ご友人、お誘い合わせのうえ多数ご参加下さい。

以上が今年度職業奉仕委員会の活動予定です。

ロータリアンの皆様は強い信念を持って企業経営をされている方々ばかりですので、私のような中途半端なサラリーマン役員が職業奉仕、職業倫理だと申すのは大変おこがましい限りであります。一年間、勉強の機会を与えて頂いたと思ひ、頼りない委員長であります。委員の皆様へ支えてもらいます。一杯頑張っていきますので、一年間、温かい目で見守って頂きますように、よろしくお願い致します。

ロータリアンの皆様は強い信念を持って企業経営をされている方々ばかりですので、私のような中途半端なサラリーマン役員が職業奉仕、職業倫理だと申すのは大変おこがましい限りであります。一年間、勉強の機会を与えて頂いたと思ひ、頼りない委員長であります。委員の皆様へ支えてもらいます。一杯頑張っていきますので、一年間、温かい目で見守って頂きますように、よろしくお願い致します。

ロータリアンの皆様は強い信念を持って企業経営をされている方々ばかりですので、私のような中途半端なサラリーマン役員が職業奉仕、職業倫理だと申すのは大変おこがましい限りであります。一年間、勉強の機会を与えて頂いたと思ひ、頼りない委員長であります。委員の皆様へ支えてもらいます。一杯頑張っていきますので、一年間、温かい目で見守って頂きますように、よろしくお願い致します。

新世代奉仕委員長所見

林 順治



こんにちは。今年度、新世代奉仕委員長の林でございます。

昨年度、大原委員長の下、委員長として新世代奉仕活動を行いました。知れば知る程、やればやる程、大変な委員会だと感じたのが率直な感想です。

知れば知る程とは、神田さんを筆頭に我が名古屋大須RCの先輩方が、青少年交換活動に於いて素晴らしい実績を残された事や、インターアクト・ローターアクト・RYLA・ROTEXの意味や意義などです。

そして、やればやる程とは、昨年度の青少年交換活動に於いてもそうでしたが、青少年交換学生にどこまでの活動をさせるのか？例えは、RC例会はもとより、職場例会やイベントの参加、受入高校での行事以外のイベント、小学校・中学校への授業参加などです。

世に伝わるJRCING

新世代奉仕に対する切望

①活動の基本に返る事の大切さを認識し、従来通りの活動・事業であっても、常にその目的・思いを理解した上での実践活動となること。

②新世代の活動を通して「青少年達と時間と空間を共有し、ロータリアンが人生の先輩として望ましい手本となる」ため、指導力を最大限に発揮されること。

2つの切望を私なりに具体的に「大須RCに当てはめます」

- ・「活動の基本に返る事の大切さ」
- ・「青少年達と時間と空間を共有し、ロータリアンが人生の先輩として望ましい手本となる」

活動／青少年交換留学

目的／留学先の風習・習慣等を見聞しながら国際理解と「国際親善を推進。若き親善使節

思い／帰国後、青少年交換留学での経験を、インターアクト・ローターアクト・RYLA・ROTEXで活かし、将来のロータリアンを創ることではないかと・・・

義務ではなく、導くことなのでしようが、それを意図して行動しなければと思いません。

※RCとは奉仕活動をするだけでなく、奉仕活動をする人間を創る場所である。

自己満足やRC活動の一貫としてではなく、将来ロータリアンになる青少年の為に先輩としての手本になれるよう、私はこの1年間、新世代奉仕活動を全力で取り組むことを宣言します。

宣言する代わりと云っては何ですが、一つお願いがあります。

来月来日しますアクセル君の協力です。この2カ月間、ホストファミリーが決まらず、とても胃の痛い毎日でしたが、鬼頭前会長の奥様、吉田隆彦さんの奥様、渡辺幹事の奥様が、不甲斐ない私を見かねてホストファミリーを引き受けて下さいました。大変嬉しかったです。今日現在、私を含めて4つのホストファミリーが決定しております。

他のクラブでも年々、ホストファミリーが見つからず、青少年交換事業に於いて消極的と言われています。減少傾向になっております。酷い所では1つのホストファミリーが1年間みると言う所もありました。

現に私も昨年、初めてシーナを受入れ、凄く良かったからまた受入れたいかと言っています。正直、大変だったなあと言っているの方が強いです。ただ良い経験が出来た

という思いもあります。

ホストファミリーとはいいません。サポートファミリーや週末ファミリー、1日ファミリーでも構いません。是非協力して下さい。

これはホストファミリーというより、ホストマザーの負担を減らす目的と、大須RC全員で取り組むという目的であります。

それも無理であればフェルカムパーティ・フェアウェルパーティに出席して下さい。

それも無理であれば例会出席時にいっばい声をかけてあげて下さい。セントラルの迎え、見送りもお願います。

所見と言つより、お願い事の方が多くなってしまいました。これを委員長所見とさせて頂きます。

R財団米山奨学委員会所見

吉田 憲一



ロータリー財団

〈方針〉

ロータリー財団の地区補助金を有効活用します。

活動内容としては、ネパール国へソーラー発電設備を設置し、僻地の電源事情を改善する奉仕事業を計画します。30周年にふさわしい奉仕事業を目指し、30周年実行委員会と共同で取り組みます。

これに則して、財団への寄付を義務と受け止め奨励し、財団プログラムを支援し、活動を広報することとします。

また、ロータリー世界平和フェロシップ・プログラムに申請している、元ロータリー財団国際親善奨学生、澤屋泰津子さんを応援します。

- #### 〈計画〉
1. 年次寄付「毎年あなたも150ドルを」プログラムを支援し100%達成をめざします。
 2. 本年度の寄付は、全会員が達成をめざし5,000円を年会費に入れ込みます。
 3. 通年で100%に満たない方からの寄付を奨励します。
 4. 地区補助金の有効活用を推進します。

米山奨学

〈計画〉

1. まだ、米山功労者でない会員を中心に、米山記念奨学会への寄付を奨励します。
2. 当クラブが過去に担当した米山記念奨学生の名簿化を進め、「コミュニケーション」が継続でき

るよう努めます。

Rー国際大会参加報告

「国際大会は世界の仲間との出会いの場」

吉田 隆彦さん

6月23日
26日ホルトガルのリスポンにて開催されたRー国際大会に、藤田徹さんご夫婦と一緒に参加致しました。Rー会長が日本人の田中作次さんという事で、日本の紹介は110か国の最後で、全員が国家「君が代」斉唱で紹介されました。感動的な大会でした。アトラクションは世界的に活躍している「イ



ル・ティールウォ」というグループで大いに盛り上がりました。



ネパールからのロータリアン、イタリア・フランスのグループ、もちろんアメリカ、また日本各地の皆さんなど、沢山の出会いがありました。

バナー披露

KANDY HERITAGE SOCIETY
スリランカ



土城中央RC／台湾



台北蓬萊RC／台湾



ロータリー世界平和フォーラム

「緑の遺産」植樹 報告

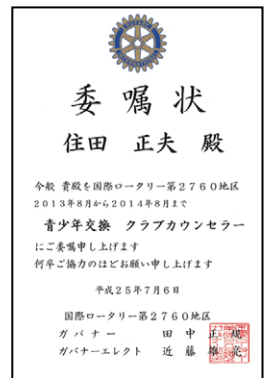
田中作次R-1会長の年度に広島で開催された「ロータリー世界平和フォーラム」を記念して、平和のメッセージを持つ被爆樹木の苗を植樹するプロジェクトへ当クラブも賛同し、その苗が届いたことが報告されました。

この苗は今後、40cm程度になるまで、会員の宇野史仁さん(機歴史景観研究所)に育てて頂き、その後大須観音へ植樹される予定です。



委嘱状伝達式

受入青少年交換学生
カウンセラー 住田 正夫さん



国際ロータリー・ニュース

2013年6月24日

リスボンで2013年

ロータリー国際大会が開幕

2013年6月23日(日)、ポルトガルのリスボンでロータリー国際大会が開幕しました。かつての大航海時代には、世界を「発見」しようと、多くの探検家がこのリスボンの港から出航しました。それから数百年の時を経た今、本国際大会のために世界各地からロータリアンとその家族や友人が集まり、大会開会の国旗入場で225の国や地域の旗が掲げられました。

田中会長による講演

「平和の港、リスボン」をテーマとする本大会のステージではこの日、平和を中心としたプログラムが行われました。本年度を通じて「奉仕を通じて平和を」と呼びかけてきた田中作次R-1会長は、ラジオで昭和天皇の終戦宣言を聞いた少年時代から、ロータリーを通

じて平和と奉仕の関係を意識するようになるまでを語りました。「日本は戦争に勝つために総動員でしたが、(終戦の)あの日から、再建に向けて、つまり、平和という日本新たなアイデンティティに向けて動き出すことになりました」

八潮ロータリー・クラブに入会して、「超我の奉仕」という理念を学んだという田中会長。「ロータリーを通じて私が理解できたこと、それは、自分が働く意味は、人々に幸せを与えるためだということ。自分の利益のためだけだなく顧客のニーズに尽くしたいと考えること。そうすることで顧客の満足につながるだけでなく、会社の従業員の生活も良くなります。」

私は今では、前とは異なる観点でビジネスを捉えています。ロータリーの奉仕とは、自分のクラブ内だけに限定されるものではありません。私たちが人々のために行うことはすべて、よりよい世界の実現につながります。

国際奉仕に取り組み、人々の基本的ニーズを満たすことを通じて、ロータリーは日々、平和の実現に向けて貢献している。田中会長は続けます。会長としての一年間、各地でロータリアンがさまざまな方法で平和のために貢献する様子を目にしてきたことに触れ、平和について考えるよう参加者に促しました。



「リスボンでの大会は、世界のあるべき姿を知る一つの機会となります。世界をより良くするために、全大陸が集まった人々が、互いの違いを越えて、真に重要なことに取り組むことができます。」

(中略)開会本会議の締めくくりに、4人組のウォーカル・グループ「イル・ティールウォ」がパフォーマンスを披露しました。4人も異なる国出身(スイス、スペイン、フランス、アメリカ)のメンバーたちは、互いの違いを乗り越えて共通の目的のために協力するといった点で、ロータリーと共通している話しました。(略)

記事: Arnold R. Granli

7月25日(木)例会の案内

SPEAK OUT DAY

派遣青少年交換学生帰国報告
派遣青少年交換学生壮行会

広報委員会

小澤 幸男・青木 靖高
飯田 昭夫・杉浦 令淑

*本文は、原則、頂いた
原稿を転載しています。